



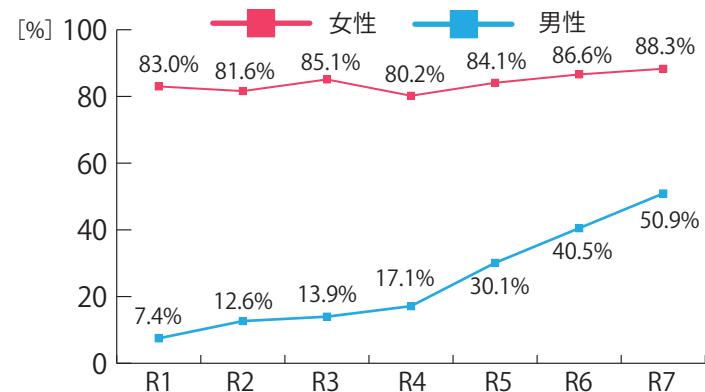
ようこそ、パパの子育てコミュニティへ

赤ちゃんが生まれてからの毎日は
新しい発見の連続です
初めての抱っこ
初めての笑顔
初めて名前を呼ばれる日
そんな一瞬一瞬は
あとから振り返ると
二度と戻らない大切な時間です
この特集は
パパが地域とつながり
仲間と出会い
子育てをもっと
楽しむための「入口」です

育児休暇は
ひとりじゃない。
ひとりで
抱えなくていい。



育児休暇取得率 厚生労働省「雇用均等調査」を基に作成



働き方の変化に伴い、パパが子育てに関わりやすい環境が増え、育児休暇を取得することも珍しくなくなりました。厚生労働省の発表によると、男性の育児休暇取得率は近年で大幅に増加しています。

それでも、育児の現場では「パパだけの居場所」がまだまだ少ないのが現状です。「育児休暇は取ったけど子育てが不安…」とどこに行ってもママばかりで話に入れない…「育児を取ったのに、相談できる相手がない」そんな声を受けて、市ではパパの子育て支援事業をスタートしました。

特集

ようこそ、 パパの子育て コミュニティへ



子育てをする上で、パパたちが安心して集い、話し、パパ仲間と出会える場を作ってほしい。

そんな声を受けて、パパ向け子育て支援事業を始めました。

☎ 上野台子育て支援センター (TEL 049・256・8623)



ようこそ、パパの子育てコミュニティへ

子育てを学ぶ、楽しむ、仲間とつながる。
パパ向けのいろいろな事業があります！

パパ対象事業

初めての子育てに不安を感じる人も多いのではないのでしょうか。ご飯の食べさせ方、沐浴、おむつの取り換え方など。そんな不安を解消するため、講座に参加して子どもとの距離を縮めましょう。パパ友ができるチャンスかも？



育児講座

赤ちゃんと一緒にテーマにあわせて楽しく遊びながら、同じ世代の子どもがいる保護者同士の交流を行います。13ページをご覧ください。

場所 東児童センター、西児童センターなど
対象 5～12カ月の子と親

パパ・ママセミナー

沐浴体験や妊婦体験、パパになる心構えなど、育児に関する知識やスキルを学べます。



場所 保健センター
対象 妊娠16週を超えている妊婦さんとパートナー

パパの輪



パパと子どもと一緒に手作り体験を行います。13ページをご覧ください。
場所 東児童センターなど
対象 1歳～就学前の子とパパ

同じ立場のパパと
気軽に話せました



ママから届いた、パパの子育てへの声



▲パパと子どもを見守るママたち

夫婦で子育てを楽しむきっかけに
パパが子育て事業に参加してくれることで、子どもを信頼して任せられるようになりました。最初は不安も感じていましたが、先生方も一緒に見守ってくれるので、安心して送り出すことができました。
パパが子どもと過ごす時間が増えたことで、育児の大変さや楽しさを共有できるようになったと感じます。その間に買い物をしたり、友人と過ごしたり、ゆっくり休んだり、自分の時間を持てるのも嬉しいです。

新事業



パパ対象事業として、子育て支援センターで新たに「ペンギんの会」を始めました。参加者は全員パパ。子育ての悩みや仕事のことなど、普段抱えている疑問からなかなか相談しづらいことまで自由に話ができる場所です。パパだけで一人であることは不安に感じるかもしれませんが、心配いりません。パパ同士で子育てのヒントになる情報を共有しています。
12月には大井子育て支援センターでも開催予定です。

パパ同士で
つながろう。

ペンギんの会



10:40～

お家にあるもので簡単にできる遊びの紹介



10:20～

風船でゾウさんを作ってみよう。初めての風船に興味津々



10:00～

みんなの前で自己紹介！緊張したけど頑張りました

活動の流れ



11:00～

パパ同士で日頃の悩みを共有しました

パパと子ども
揃って
水飲みタイム





2025年8月生まれ
の家族
育休期間：6カ月

赤ちゃん時代と一緒に過
ごせて成長を見られたの
は幸せでした



2025年12月生まれ
の家族
育休期間：1カ月
(2回に分けて取得)

子育て奮闘中のパパ
にお話を聞きました

手探り状態の時も夫婦で
一緒に話し合って考えて
乗り越えました



子どもの赤ちゃん時代は短期
間で一度だけの時間を一緒に過
ごせて、成長を見られたのは幸
せでした。

Q 育児休暇を取って
よかったと思うこと

職場でも育児休暇を取得して
いる人が多くいて、管理職も取っ
ていたり、上司が育児休暇に協
力的だったので、子どもができ
た早いうちから職場の人たちに
育休を取得することを伝えてい
ました。自分が休んだ場合は、
人員が一人抜けるため、代わり
に働く人員を確保し、引継ぎな
どの準備をして事前に体制を整
えました。

Q 育児休暇を取ろうと
思った理由

育児休暇を通じて赤ちゃん時代と一緒に過ごせたこと
に大きな喜びを感じたそうです。



日々、子どもは成長していく
ので、今しか見られない子ども
の成長が見られて幸せです。

Q 育児休暇を取って
よかったと思うこと

2人にとって初めての子なので、
育児が手探り状態でしたが、
一緒に話し合って考えて乗り越
えました。

会社で育児休暇取得を伝えた
のは半年前です。また、妻の妊
娠中に自身の転勤があったの
で、転勤先にも伝えました。

Q 育児休暇を取ろうと
思った理由

最初は育児休暇を取らないつ
もりでした。しかし、育児
休業給付金が給与と同じ金額の
支援が受けられるということを知
り、妻と話し合ってから決ま
りました。

Q 育児休暇で
大変だと思ったこと

育児休暇時の代わりがない
職場なので、一人減で職場には
大変な思いをさせてしまったと
心理的な負担がありました。し
かし、子育てに関わり、子ども
の成長を近くで見られる喜び
が、復帰した時も仕事を頑張れ
る力になりました。

Q これから育児休暇を
取得する人へ一言

仕事環境にもよると思いますが、
できれば育休は取った方が
良いと思います。でも、それぞ
れの家庭事情があると思うの
で、お互いに歩み寄りながら夫
婦でよく話し合うことが大事で
す。



Q これから育児休暇を
取得する人へ一言

取得は仕事のことなどで迷う
こともありますが、会社へ早め
に相談することが大切です。

Q 育児休暇で
大変だと思ったこと

突然死（SIDS）が心配に
なり、うつ伏せで寝かせないよ
う注意するのが大変だと思いま
した。金銭面では、給付金の支
給が2カ月後で、数カ月無収入
になるため、少し貯金しておく
と良いと思いました。



困ったら、すぐに相談を 子どもがすくすく 育つために



洗濯、掃除、食事、子どもと遊ぶ、寝かしつける、散歩に行く。赤ちゃんが泣き止まない、何かあったときに心配。そんなときが来るかもしれません。

一番大切なのは、子どもとの時間を大切にすること。

育児はただ家にいる時間ではなく、家族と向き合い、育児と生活の基盤を築く大切な期間です。特に出産直後は、母親の体調が回復途上であることも多く、父親の役割は非常に大きくなります。育児休暇が終わっても子育ては続き、子どもの悩みも年齢に応じて変化していきます。子育ては、一人で抱えるものではありません。パパ・ママが地域とつながることで、家族の笑顔はもっと増えていきます。ふじみ野市は、これからもパパママの子育てを応援します。



市内企業でもパパの育休が進んでいます

当社では、育児休業を「休みを取らせる義務」だから対応するのではなく「社員が安心して長く働ける会社にするための大切な取り組み」と考えています。建設業はこれまで「休みにくい」「特定の個人に仕事が偏りやすい」といった課題がありましたが、年間休日や給与水準の見直しに加え、男性社員も当たり前に育休を取得できる環境づくりを進めております。

具体的には、配偶者の妊娠・出産時に個別で制度案内と意向確認を行うとともに、休業中の収入や各種給付金が支給されるタイミングなどの不安を解消できるよう丁寧に説明しております。どのような細かなお悩みでも気軽に安心して相談してもらえる環境整備を、常に心掛けてまいります。



ながの しんご
永野 真悟さん
近藤建設株式会社
総務人事チーム

主な相談機関

子育ての困りごと、まずはご相談ください。



子どもがとても元気なので毎日遊びに行く必要があります。公園やショッピングモールなどいろいろな場所で遊ぶことを考えましたが、天気に左右されたり家から遠いなどの課題がありました。その中で



子育て支援センターを知り、家の近くにあるので行ってみたらとても良かったので、最近をよく遊びに行っています。

さがわ 狭川さん
みれいちゃん

市では、子育てを支える施設でさまざまな取り組みを行っています。安心して育児休暇を取得し、有意義に過ごすためには、地域の支援制度を活用することが重要です。

代表的なものとして「子育て支援センター」があり、乳幼児とその保護者が自由に利用できる交流の場となっています。育児に関する相談ができるほか、親子で参加できるイベントも開催されており、初めての子育てでも安心して利用することができます。

その他にも、児童センターや子育てサロンなど13カ所の地域子育て支援拠点があり、拠点ごとにさまざまな活動を行っています。詳しくは、市ホームページをご覧ください。



子育て支援センター

子育てしている
すべての皆さんを
応援しています



上野台・大井子育て支援センター 赤峯所長

子育て支援センターでは、パパ同士が交流できる事業を実施しています。「子どもとどう過ごせばいいかわからない」というパパも大丈夫です。親子の時間を楽しみながら、パパ自身も子育て仲間を広げてみませんか。子育て中の皆さんを応援しています。



▲上野台子育て支援センター



▲大井子育て支援センター

開館時間 午前9時～午後4時30分
休館日 土・日曜日、祝日、年末年始
利用方法 詳しくは、上野台子育て支援センターホームページをご覧ください。10ページ以降も子育て情報を掲載しています。

☎上野台子育て支援センター
(TEL) 049・256・8623

